

木津川市空家等対策協議会 会議録要旨

会 議 名	令和7年度第1回木津川市空家等対策協議会		
日 時	令和8年2月10日(火) 午前10時00分～11時30分まで	場 所	木津川市役所 5階 全員協議会室
出 席 者	委員等 (■…出席 □…欠席)	■青山 公三 会長 ■谷口 雄一 副会長(市長) ■新 行雄 委員 ■岩木 雅邦 委員 ■内村 和朝 委員 ■田中 利幸 委員 ■吉田 雄一 委員 ■笹井 淳 委員	
	担当課	建設部：島川部長 都市計画課：衣斐課長、滋井主任専門員、松本主任、家高主事	
	関係課	学研企画課：西村課長 税務課：楠見係長 環境課：金森主任専門員 施設整備課：大倉係長 農政課：若狭担当課長	
議 題	1. 開会 2. 市長挨拶 3. 委員紹介 4. 会長及び副会長選出 5. 会長挨拶 6. 議事 (1) 報告事項 ・第2次木津川市空家等対策計画の一部修正について ・空家等対策の取組状況について (2) その他 7. 閉会		
公開・ 非公開の別	公開	(非公開にあたってはその理由)	

傍聴人の員	10人（当日の傍聴者：3人）
協経議過 ◎議事・進行 ○質問・意見 →説明・回答	<p>1. 開会</p> <p>◎開会を宣言した。</p> <p>2. 市長挨拶</p> <p>◎開催に際して、谷口市長から挨拶があった。</p> <p>本日は、第2次木津川市空家等対策計画の一部修正に関すること及び空家等対策の取組状況について報告させていただく。</p> <p>3. 委員紹介</p> <p>◎委員及び事務局を紹介した。</p> <p>4. 会長及び副会長選出</p> <p>◎事務局から、会長に青山委員、副会長に谷口市長が就任することを提案し、出席委員の了承を得た。</p> <p>5. 会長挨拶</p> <p>◎議事等に先立ち、青山会長から挨拶があった。</p> <p>→空き家問題について、昔は田舎において、農家が農業をできなくなることで空き家が発生することが多かったが、昨今では市街地から離れた、かつて新興住宅地と呼ばれたような場所において、空き家が増加している傾向にある。</p> <p>木津川市においても、今後は市街地から離れた新興住宅地における空き家問題が深刻となっていくことが想定される。このようなことを念頭に、委員の皆様のご意見、お知恵を拝借しながら進めていきたいと思う。</p>

6. 議事

【諸確認】

◎会議録の署名委員に岩木委員を指名し、了承を得た。

◎資料公開・非公開の確認をし、参考資料7については、空き家の写真の風景等から物件が特定される可能性があるなど個人情報保護の観点から、会議以外では非公開となった。

【議題】

(1) 報告事項

◎第2次木津川市空家等対策計画の一部修正について

【資料1】に基づき説明した。意見・質疑等なし。

◎空家等対策の取組状況について

【資料2】に基づき説明した。

《意見・質疑応答》

○物件の危険度について、管理不全空家等に認定された場合、危険度A・B・Cから外れるという理解でよいか。

→そのとおり。

○管理不十分な空家とは、危険度A・B・C、管理不全空家等及び特定空家等のすべてを指すか。

→そのとおり。

○資料2の10ページに空家等の利活用の促進について記載されているが、具体的に、移住定住に繋がった事例や地域の取り組みにより空き家が活用された事例はあるか。

→加茂町の瓶原地域が、移住促進特別区域として指定を受けており、当該地域において、昨年度に1組の移住者が空家改修の補助金を活用された事例がある。また、これまでも実績としては1桁台ではあるが、空家改修や地

元の受入れ団体を通して、移住先の物件を探している方とのマッチングに取り組んでいるところである。

○加茂地域は、瓶原地域、旧加茂地域、当尾地域、南加茂台地域からなり、各地域によって、国道に面しているなど立地条件等の特色が異なる。その特色を踏まえ、今後空家等対策を進めていくことが重要だと考えるかどうか。

→空家バンク制度を実施しており、登録する物件情報を、木津川市のホームページや不動産関係団体のホームページにおいて全国発信する取り組みを行っている。

○空家等の発生抑制の取り組みについて、国交省が、地域の自治会と連携し、自治会の中での相談会を実施する事業などを勧められているが、木津川市ではそのような取り組みは考えているか。

→2年前から実施している空家無料相談会をまずは定着させ、空家等対策にうまく繋がるようであれば、地域と連携した相談会などの実施を検討するが、まずは空家無料相談会の取り組みを進めていきたいと考えている。

○空き家の近隣住民から、自分たちも将来空き家問題についてどうしたらいいかわからないという声を聞いたことがあり、地域を対象にした相談会は有効と思っている。流通にかけられそうな段階で、空き家の発生抑制をする必要があるのではないかと考える。

○木津川市の特別史跡など、観光資源を空き家対策に活かしたら良いのではと考える。

(2) その他

◎次回の本協議会の開催予定は、未定。

5. 閉会

◎島川建設部長から閉会の挨拶があった。

	<p>ご協議いただいた内容に基づき、今後の空家等対策に係る事務を進めていく。</p> <p>◎閉会を宣言した。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>■資料一覧</p> <p>【資料1】第2次木津川市空家等対策計画の一部修正について</p> <p>【資料2】空家等対策の取組状況について</p> <p>【参考資料1】第2次木津川市空家等対策計画（全文）</p> <p>【参考資料2】第2次木津川市空家等対策計画（概要版）</p> <p>【参考資料3】第2次木津川市空家等対策計画一部修正新旧対照表</p> <p>【参考資料4】空家等対策の推進に関する特別措置法</p> <p>【参考資料5】木津川市空家等及び空住戸等の適切な管理に関する条例</p> <p>【参考資料6】木津川市空家等対策協議会設置条例</p> <p>【参考資料7】管理不全空家等及び管理不全空住戸等 個票</p>